

新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和4年8月4日
伊丹市長 藤原 保幸

新型コロナウイルス感染症「BA.5」による第7波は、爆発的な感染力によって今もなお拡大傾向にあります。兵庫県におきましても、8月に入り1万人を超える感染者を確認しており、ひっ迫する健康福祉事務所（保健所）業務の負担軽減や重症化リスクのある方が適切に医療機関を受診できるよう、夜間保健所支援センターの設置など、重点化した対策を行うとされています。

また、兵庫県では、発熱等有症状で軽症の方を対象に8月5日から比較的重症化リスクの低い60歳未満で基礎疾患のない希望者について、医療機関を受診する前に自己検査ができるよう、国の備蓄品である抗原検査キットを配布し、陽性の際は「自主療養登録センター」に登録の上、自宅での療養、経過観察する「自主療養制度」が開始されます。

本市においても、抗原検査キットの申し込みについて、市ホームページで受付し、より早く検査キットをお届けできるよう、体制について現在、準備調整を行っています。

兵庫県では、これまでと同様、社会経済活動と感染防止対策を両立させ、この第7波を乗り切る基本方針の下、行動制限を含めた対策は控えつつ、一人ひとりの感染防止対策を適切に行うよう求めており、本市におきましても県方針に基づき、改めて市民の皆さまには、以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

- (1) 夏休みを迎え、帰省やお祭り・レジャー等の際には基本的な感染防止策の徹底とともに、高齢者に接する機会においては適切なマスクの着用をお願いします。
- (2) 二方向の窓開けなど、定期的な室内換気をはじめ、手指消毒、三密（密閉・密集・密接）の回避など、引き続き基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) 感染力の高い変異株に備え、療養期間の10日間程度の食料品や日用品、常備薬など、必要なものを日頃から確認し、備える取り組みをお願いします。
- (4) 医療機関のひっ迫を回避し、必要な方に迅速、適切に医療受診ができるよう、無症状で陰性確認のための受診は控えていただきますようお願いいたします。

ワクチンについては、60歳以上の高齢者や基礎疾患の有る方などに対して、4回目接種を実施しています。重症化予防の観点からも対象となる方は接種をご検討ください。

また、若い方への感染が増加傾向にあり、初回接種をはじめ、3回目接種についても積極的にご検討いただきますようお願いいたします。予約・お問合せは市新型コロナワクチンコールセンター（電話072-764-7835）へお願いします。